

[異常時通報連絡の公表文（様式1-1）]

伊方発電所における作業員の負傷について

26.12.10
原子力安全対策推進監
(内線2352)

[異常の区分]

国への法律に基づく報告対象事象	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	
県の公表区分	[評価レベル -] A ・ B ・ <input checked="" type="checkbox"/> C	
外部への放射能の放出・漏えい	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 [漏えい量 -]	
異常の概要	発生日時	26年11月7日10時20分
	発生場所	1号・2号・3号・共用設備
		管理区域内 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 管理区域外
種類	・ 設備の故障、異常 ・ 地震、 <input checked="" type="checkbox"/> 人身事故、その他	

[異常の内容]

11月7日(金)10時48分、四国電力(株)から、別紙のとおり、伊方発電所の異常に係る通報連絡がありました。その概要は、次のとおりです。

- 1 資材倉庫東側にて廃材運搬作業に従事していた作業員1名が、廃材の落下により左腕を負傷した。
- 2 このため、11月7日(金)10時20分、社有車にて病院に搬送することとした。
- 3 作業員の汚染、被ばくはない。

[その後の状況]

11月7日(金)14時58分、四国電力(株)から、その後の状況について、次のとおり連絡がありました。

- 1 負傷した状況は、廃材の落下により負傷したのではなく、廃材をフォークリフトでトラックへ荷揚げ作業中に、トラックの荷台で廃材の荷揚げ作業をしていた作業員が、誤って廃材と接触し、左腕の負傷をしたものである。
- 2 その後、病院で診察した結果、「左前腕挫創」と診断され、5針縫合処置をした。
- 3 なお、当該作業員は、治療後、業務に復帰している。

(伊方発電所及び周辺の状況)

[事故発生時の状況]

原子炉の運転状況	1号機	運転中(出力%) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 停止中
	2号機	運転中(出力%) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 停止中
	3号機	運転中(出力%) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 停止中
発電所の排気筒・放水口モニタ値の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 通常値	・ <input type="checkbox"/> 異常値
周辺環境放射線の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 通常値	・ <input type="checkbox"/> 異常値

(参考)

1 国への法律に基づく報告対象事象

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律に基づき、国（原子力規制委員会原子力規制庁等）に対し、一定レベル以上の事故・故障等を報告することが義務付けられている。

国への法律に基づく報告対象事象に該当すれば、国際原子力機関が定めた評価尺度に基づき、7から評価対象外までの9段階の評価レベルが示されるので、異常の程度を判断する目安となる。評価対象外以下のものについては、安全に関係しない事象とされている。

2 県の公表区分

区分	内 容
A	○安全協定書第11条第2項第1号から第10号までに掲げる事態 （放射能の放出、原子炉の停止、出力抑制を伴う事故・故障、国への報告対象事象 等） ○社会的影響が大きくなるおそれがあると認められる事態 （大きな地震の発生、救急車の出動要請、異常な音の発生 等） ○その他特に重要と認められる事態
B	○管理区域内の設備の異常 ○発電所の運転・管理に関する重要な計器の機能低下、指示値の有意な変化 ○原子炉施設保安規定の運転上の制限が一時的に満足されないとき ○その他重要と認められる事態
C	○区分A，B以外の事項

3 管理区域内・管理区域外

その場所に立ち入る人の被ばく管理等を適切に実施するため、一定レベル（3月間に1.3ミリシーベルト）を超える被ばくの可能性がある区域を法律で管理区域として定めている。原子炉格納容器内や核燃料、使用済燃料の貯蔵場所、放射能を含む一次冷却水の流れている系統の範囲、液体、気体、固体状の放射性廃棄物を貯蔵、処理廃棄する場所等が管理区域に該当する。

異常発生場所が管理区域の内か外かによって、異常の程度を判断する目安となる。

伊方発電所情報 (お知らせ)

発信年月日	平成 26年 11月 7日 (金) 10時 48分
発信者	伊方発電所 佐藤
当該機	号機 (定格出力)
	発生時 状況
発生状況 概要	1号機(566MW)・2号機(566MW)・3号機(890MW)
	1. 10出力 MWにて(通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中) 2. 1号機第28回, 2号機第23回, 3号機第13回 定期検査中 設備トラブル・ 人身事故 ・地震・その他(体調不良)
運転状況	1. 発生日時: 11月 7日 10時20分頃 2. 場 所:資材倉庫屋外(管理区域外)..... 3. 状 況: 資材倉庫東側にて廃材運搬作業に従事していた作業員1名が、廃材の落下により左腕を負傷しました。 このため、10時20分、社有車にて病院に搬送することとしました。 なお、作業員の汚染、被ばくはありません。 詳細は追って連絡します。
備考	1号機: 通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中 2号機: 通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中 3号機: 通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中

伊方発電所情報

(お知らせ、第2報)

発信年月日	平成 26年 11月 7日 (金) 14時 58分
発信者	伊方発電所 佐藤
当該機	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1号機(566MW)</div> <div>・</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2号機(566MW)</div> <div>・</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3号機(890MW)</div> </div>
	発生時状況 1. 1U出力 MWにて(通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中) 2. 1号機第28回, 2号機第23回, 3号機第13回 定期検査中
発生状況概要	設備トラブル ・ 人身事故 ・ 地震 ・ その他(体調不良)
	1. 発生日時: 11月 7日 10時20分頃 2. 場 所:資材倉庫屋外(管理区域外)..... 3. 状 況: 資材倉庫東側にて廃材運搬作業に従事していた作業員1名が、廃材の落下により左腕を負傷しました。 このため、10時20分、社有車にて病院に搬送することとしました。 なお、作業員の汚染、被ばくはありません。 詳細は追って連絡します。 <p style="text-align: right;">【第1報にてお知らせ済み】</p> 負傷した状況は、廃材の落下により負傷したのではなく、廃材をフォークリフトでトラックへ荷揚げ作業中に、トラックの荷台で廃材の荷揚げ作業をしていた作業員が、誤って廃材と接触し、左腕の負傷をしたものです。 その後、病院で診察した結果、「左前腕挫創」と診断され、5針縫合処置を実施しました。 なお、当該作業員は、治療後、業務に復帰しております。
運転状況	1号機: 通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中 2号機: 通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中 3号機: 通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中
備考	

再現写真

